

チュートリアル課題 思い出の指輪なのに・・・。

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-10-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032570

2015年度 Segment. 5

課題 No.3

課題名：思い出の指輪なのに・・・。

課題作成者： 第二内科学
第二内科学
脳神経外科学

福田いずみ
磯崎収
天野耕作



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

Aさんは57歳の女性で職業は会社員です。先日会社の健康診断を受けました。

会社医務室の看護師「Aさん、健康診断の結果、血圧と血糖値が少し高くて、要精査という判定です。病院で診察を受けて下さいね。」

Aさん「えっ？血糖も血圧も高いのですか？家族には血糖が高いと言われている人は誰もいないのに・・・。病院に行くまでには血圧をなるべくよくしたいのですが、何に気をつけたらいいですか？」

シート2

病院の内科診察室にて

I医師（内科医）「健診の結果精密検査を勧められたのですね。」

Aさん「はい。先生、私は糖尿病なのでしょうか？」

I医師「1回だけの結果ではまだ何とも言えませんね。」

Aさんの顔を見たI先生はAさんに尋ねました。

I医師「Aさん、他に体のことで気になっていることはありますか？」

Aさん「そういえば、最近時々頭痛があって・・・。仕事のストレスでしょうか。」

I医師「時々頭痛があるのですね。」

Aさん「あっ。それから・・・。」

I医師「それから？」

Aさん「先日クラス会があって久しぶりにしていこうと思った指輪がきつくて入らなかったのです。指が腫れて太くなったのかしら・・・。20代最後の記念に、と友人と海外旅行をした時に買った思い出の指輪だったのに・・・。」

I医師「そうですね。血圧や血糖が上がりやすくなる病気もあるので、よく調べてみましょう。」

Aさんは一体どういうことを調べるのだろう、と少し心配になりました。

シート3

一週間後内科診察室にて

Aさん「検査の結果はどうでしたか？」

I医師「こちらが結果です。下垂体の病気が疑われるので、ここから先の検査や治療のためには入院していただいた方がよさそうです。」

Aさん「えっ！？下垂体って？それはどういうところなのですか？」

シート4

I先生はAさんの“下垂体って何？”という疑問にわかりやすく答えてくれました。

Aさん「なるほど，よくわかりました。最近家族からいびきがひどいと言われるので入院するなら一人部屋の方がいいなあ。」

I医師「おや，Aさん，いびきをかくのですか？ご家族から眠っている間に息が止まっているといわれたことはないですか？」

その後Aさんは入院してさらに検査を受けました。

I医師「Aさん，精密検査の結果も出たので下垂体の病気のこととその治療についてお話しますね。」

シート5

そして数週間後・・・

I先生の勧めで、Aさんは脳外科に入院して手術を受けました。手術以降、血圧は120/80と落ち着いたようです。

今日はいよいよ退院の日です。退院の前に担当医との面談があるので、Aさんは病気がすっかり治ったのかどうか、先生に聞いてみようと思っています。